

渇水情報 第1号

本日、東北地方整備局渇水対策仙台支部（注意体制）を設置

8月24日、名取川水系渇水情報連絡会の開催

名取川水系では、7月中旬以降から降水量が少ない状況が続いており、広瀬川の基準観測所（広瀬橋）において、8月21日13時現在 約 $0.8\text{ m}^3/\text{s}$ 、広瀬川の正常流量 $2.0\text{ m}^3/\text{s}$ を下回りました。

また、8月20日仙台管区气象台発表「小雨に関する宮城県気象情報」からも、降水量の少ない状態が今後2週間程度続く予報となっています。

このままでは、河川流況の回復が見込めないことから、**本日13時00分に東北地方整備局渇水対策仙台支部（注意体制）を設置**しました。

今後、河川環境、利水者の取水障害等、河川の状況悪化が懸念されることから、下記のとおり**渇水情報連絡会を開催（8/24）**し、関係各機関と河川の状況やダム状況、気象等について相互の情報共有を行い、渇水対策への迅速な対応について連携強化を図ります。

現在、広瀬川において瀬切れ、水質悪化、取水障害等は確認されておりませんが、今後も引き続き注意が必要となっております。

（参 考）

※正常流量とは、魚類の生息状況、河川の景観、水質等を総合的に判断し、河川の維持に必要な流量です。

- 開催日時 平成24年 8月24日（金）午前10時00分から
開催場所 仙台河川国道事務所 2階 大会議室
- 名取川水系渇水情報連絡会について

1) 目的

名取川水系の渇水時における関係利水者間の水利使用の情報交換を積極的に行い、もって渇水時の合理的な水使用並びに河川環境の保全を図ることを目的としています。

2) 議題内容

- ①名取川・広瀬川の流況について
- ②気象概況と季節予報（1ヶ月予報等）について
- ③各利水者の現況及び今後の取水予定
- ④ダム の 現況 及び 今後 の 貯水 状況 見込み 等 について
- ⑤その他

3) 参加予定機関

・河川管理者

国土交通省（仙台河川国道事務所、釜房ダム管理所）、宮城県

・利水関係機関等

東北農政局阿武隈土地改良調査管理事務所、仙台管区气象台、宮城県、仙台市、水道事業者、東北電力 ほか

発表記者会：宮城県県政記者会・東北電力記者会・東北専門記者会

(問い合わせ先)

仙台河川国道事務所

仙台市太白区郡山五丁目6-6 (TEL 022-248-4131)

河川副所長 大場 将 (内線 204)

河川管理課長 高梨 浩志 (内線 331)

【 広瀬橋 AM9:00流量 】

24年度 23年度 22年度 正常流量 落合地点流量

